

資料1 前回(第1回)委員会のご意見及びその対応方針

委員	ご意見	対応方針(案)
宮前副委員長	「都市緑地法等の一部を改正する法律(概要)」について、都市農地をもっと活用していこうという動きがある。市内に遊休農地がどの程度あるかは分からないが、重要な空間としてうまく活用する仕組みが出てくると良いと考える。 都市公園以外の小さな広場も市民の活動や、景観形成の核となっているのでこの2つを新たな計画にも位置付けてほしい。	今後、都市農地(遊休農地)を計画の施策や重点プロジェクトに位置づける(現状把握や取組の事例収集も行う)
森本委員長	都市農地の話は重要であり、前回の中間見直し時に高速道路が整備され、竹林がなくなるという話もあったが、それに加えて、面積的に生産緑地が減少していく。 生産緑地は継続して農業をやっていくということで税金も安いが、主たる従事者がいなくなることによって市に買い取ってほしいと言えるが、市は予算がなく買い取れず、その結果、宅地に変わっていくという残念なことがある。また、長岡京市は人口が増えている。このあたりをどう折り合いつけていくか、重要な課題。考え方によってはうまく活用する仕組み、政策として組み込めるかが大事である。私は大雨が降った時に排水処理できるような雨庭を推奨しているが、農地があればその機能を果たすことができる。農地として機能するためにはどうしたら良いか。市民緑地をどのように行っていくのか、新しい視点なので何か取り組みができないかと思う。	
宮前副委員長	全国的に開発に伴うミニ公園が使われない課題がある。地域の方々と話し合うことで解決している事例はある。周辺に農地がある場合は農家の方がそこに来てマルシェを週に1度実施したり、リサイクルマーケットをやったり、子どもが遊ばなくても、市民の方が地域のニーズに応じて使っていける仕組みを作っている。 そのためにはサポートする人が必要である。行政ではそれはなかなかできないので、まちづくりサポーター的な、やりたい事をやりたい人達が集まってやる。ゆるやかなルールがあってできればいいなと思う。京都市でもちびっこ広場を活用している事例があるので、調査してほしい。	今後、ミニ公園の管理・活用事例を収集し、計画の施策や重点プロジェクトに「位置づける(みどりのサポーターへのヒアリング調査等も行う)
所委員	資料1について、計画策定の視点が3つあり、今後の取組が7つある。その7つの進め方のスケジュール表があるが、計画策定の視点と今後の取組のつながりが良く分からない。今後の取組が何のためにやっているのかというのを整理すれば分かりやすくなると思う。 視点があって目標があるならば、それに対してどういう解決法を持っていくか分かりやすほうが資料としていいと思った。また、スケジュール表も簡易版と詳細版があるが、よく見たら中身がイコールではなくて関係性が良くわからないので分かりやすくしてほしい。 資料2に整理されている進捗状況についても、何の進捗状況なのか分からないので整理してほしい。	計画の構成(全体像)があり、本日の議題は〇〇までといった形で、計画のどの事項を協議するかが分かる資料とする
宮前副委員長	市民の方が答えていただけるような仕組みを作ると思うが、オンライン回答ができるのは良いと思う。 これは良し悪しであると思うが、今はアンケートで性別を聞かないことも多くなっており、今回は「その他」があるが、男女の分析が必要であれば検討していただきたい。 問8の選択肢「5. 生垣・庭木・ベランダなどの宅地のみどり」とあるが、長岡京市は結構庭園があるため、「庭園」を追加してはどうか。	アンケート調査票にて対応済
森本委員長	アンケートする機会はなかなかないため、気合い入れてやると良いと個人的に思う。 問18で選択肢に文字だけではなく、素晴らしい公園の事例イメージ等をつけて紹介するのはいかがか。文字ばかりの調査票ではなく、緑に囲まれて美味しいごはんを食べているカフェレストランなど、緑のあり方は多様であるため、国交省資料のようにイメージを伝えられると良いと思う。	アンケート調査票にて対応済
平野委員	問7「みどりの量」の説明文が選択肢の下に記載されているが、上に記載した方が回答者には分かりやすいのではないか。 問 17 は選択肢がそれぞれ4つあるが、「考えたことがない」人もいると思われる。その項目を加えたほうが良いのではないか。回答の傾向で、市民が注目しているかいけないかが分かる。バリアフリーも日頃考えたことないという意見も多いと思う。そういったものを項目として入れたら、今後、何かしらの参考になるのではないか。	アンケート調査票にて対応済
森本委員長	問 13「みどりが持つ役割や機能を、社会課題の解決に活用すべき分野」は面白いと思う。みどり、公園に対してどう認識しているかを把握できる。 みどりに関する国民意識調査という何十年も続く、国が実施している意向調査があり、昔は木が大事で木の生産数などが重視されていたが、近年は、二酸化炭素の吸収や防災など、そのような期待が高まっており、そういった事を把握するのに良いと思う。他の自治体で似たような調査項目があれば、その結果がどのような傾向かというのを把握していただきたい。	他自治体の調査結果の傾向を、今後提示する
田中委員	市の北部では、高い建物がなく、西山が見えたり、みどりの感覚はあるが、近くに公園がほとんどなく、子どもも道路で遊んでいる状況である。市役所を中心と考えたときに大きな公園があるのは市の南部であり、公園の配置に関しても検討してほしい。北部の子ども達は学校校庭か、道路で遊ぶかとなっている。	今後、地域別の課題を分析する